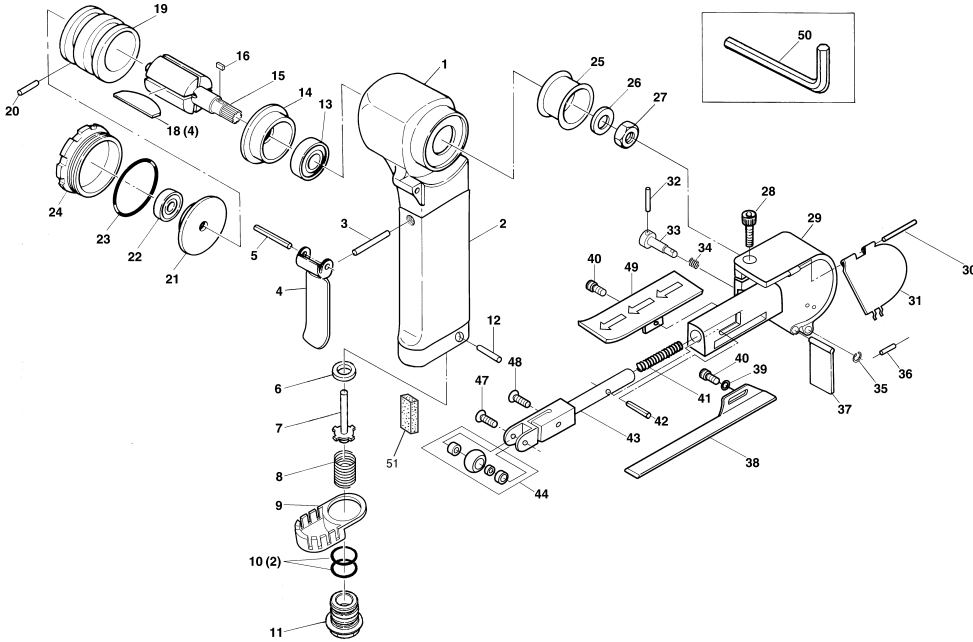


部品分解図

SP-1380

ベルトサンダー



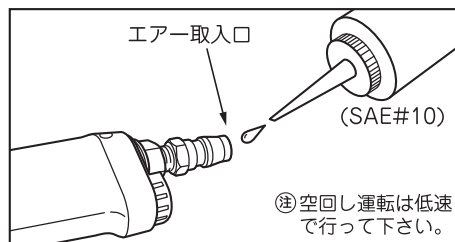
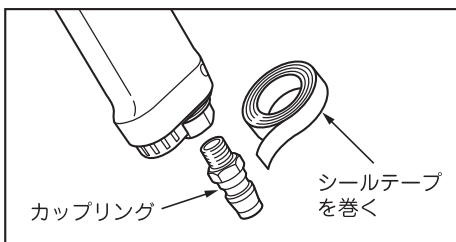
パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
1	1380-01	モーターハウジング	1
2	1380-02	バンドルカバー	1
3	1380-03	バルブピン	1
4	1380-04	スロットルレバー	1
5	1380-05	レバーピン	1
6	1380-06	バルブシート	1
7	1380-07	バルブ	1
8	1380-08	バルブスプリング	1
9	1380-09	デフレクター	1
10	1380-10	オーリング	1
11	1380-11	インレットブッシング	1
12	1380-12	スプリングピン	1
13	1380-13	ボールベアリング	1
14	1380-14	フロントエンドプレート	1
15	1380-15	ローター	1
16	1380-16	キー	1
18	1380-18	ローターブレード	4
19	1380-19	シリンダー	1
20	1380-20	シリンダーピン	1
21	1380-21	リアエンドプレート	1
22	1380-22	ボールベアリング	1
23	1380-23	オーリング	1
24	1380-24	モーターナット	1
25	1380-25	ドライブプーリー	1
26	1380-26	ワッシャー	1
27	1380-27	ロックナット	1
28	1380-28	アジャストスクリュー	1
29	1380-29	ホイールカバーボディ	1
30	1380-30	スプリングピン	1
31	1380-31	ホイールカバー	1
32	1380-32	スプリングピン	1
33	1380-33	カバー固定ピン	1
34	1380-34	スプリング	1
35	1380-35	C-リング	1
36	1380-36	スプリングピン	1
37	1380-37	エプロン	1
38	1380-38	シュー	1
39	1380-39	ワッシャー	1
40	1380-40	スクリュー	2
41	1380-41	テンションスプリング	1
42	1380-42	ストップピン	1
43	1380-43	テンションアーム	1
44	1380-44	アイドルプーリー Assy	1
47	1380-07	プーリーピン	1
48	1380-08	カウンタースINK	1
49	1380-09	ベルトカバー	1
50	1380-50	L型レンチ	1
51	1380-51	スポンジA	1

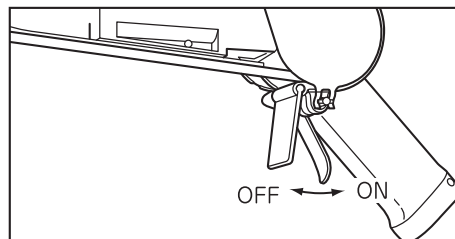
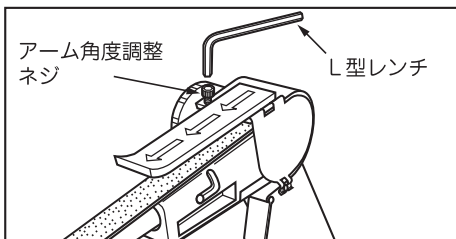
改良のため、仕様を変更する場合があります。

ご使用方法 SP-1380

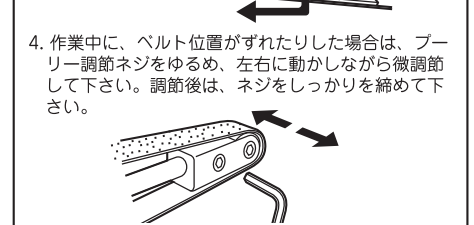
- カップリングのネジ部にシールテープを巻きつけ、エアーもれのないように、エアー取入口にしっかりと取り付けて下さい。
- 作動前のエアー取入口より、スピンドル油がタービンオイルを数滴入れて、軽く空回し運転を行ない、可動部分に油をなじませて下さい。
- 給油が終わったら、いったんエアーホースを取り外し、ライン上にベルトを装着して下さい。



- ベルトを装着したら、アームの角度を作業しやすい角度にセットし、固定して下さい。
- スロットルレバーで速度の調節を行って下さい。始動時は、軽く引いて徐々にスピードを上げて行って下さい。離すと、回転が止まります。



1. アーム先端を押したまま、アームストッパーを上へあげ、ロックする。
2. アームが短くなりますので、ベルトがスムーズに入ります。
3. アームライン上に、真すくセットしたら、アームストッパーを下へ下げて、ベルトを固定して下さい。



SP-1380 ⚠️ 取扱上のご注意

- ベルトの交換は必ず、エアーホースを外して行って下さい。
- 作動中のベルトには、絶対に触らないで下さい。
- 多少の振動を伴いますので、なるべく長時間の連続作業はお避け下さい。
- ベルトに巻き込まれないように、ルーズな服装などでの作業は絶対にしないで下さい。
- 寸法の合わないベルトでの作業は絶対にしないで下さい。